



まちのほけんしつ ぽかぽかだより

2020年 冬号



令和2年1月23日発行
まちのほけんしつ
病児保育室「ぽかぽか」

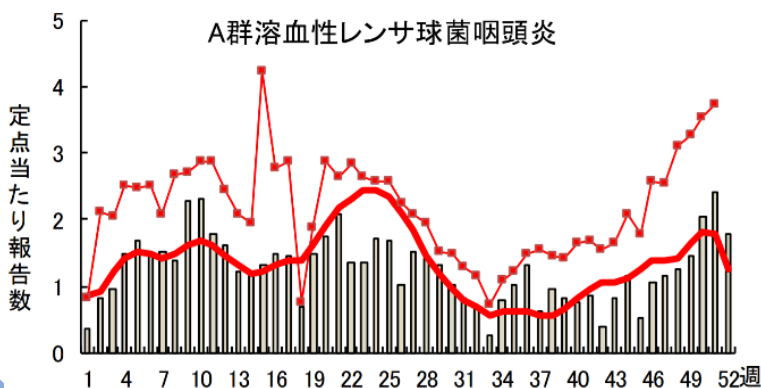
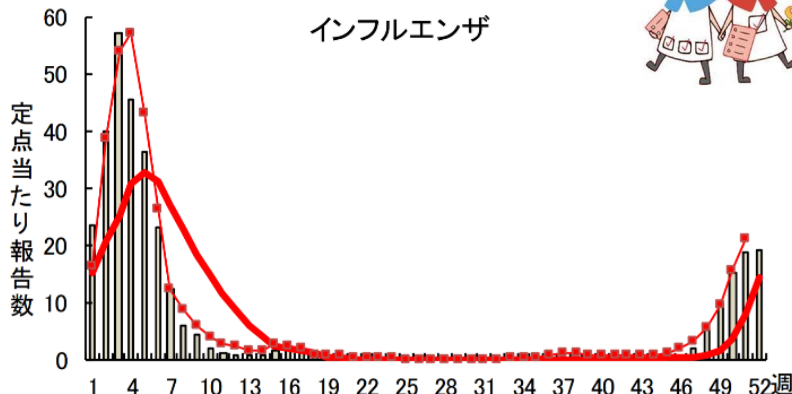
気温が低く乾燥した日が続いています。2月4日は、暦の上では立春で春を迎える時期とされていますが、一般的に1月下旬から2月にかけて最も寒くなると言われています。感染症もまだまだ流行っていますので、手洗い・うがいをしっかり行い、予防に努めましょう!!

感染症情報



滋賀県内では、インフルエンザ注意報が発令中です。大津市、草津、甲賀、東近江および高島保健所管内で多く、また保育園児、幼稚園児および小学生で多く報告されています。今後もこまめな手洗い、咳エチケット、マスクの着用等の感染予防を心掛けてください。

インフルエンザが発症した場合、発熱が終わっても特に2日（幼児にあたっては3日）程度は感染力をもちます。感染の拡大を防ぐために、この期間は可能な限り乳幼児や高齢者など免疫力の弱い人に接することを控えましょう。



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、大津市、草津、甲賀および高島保健所管内で多く報告されています。



滋賀県感染症発生動向調査（2020年1月9日発行：滋賀県感染症情報センターより）

まちのほけんしつ くまさん先生より

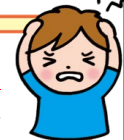
◆溶連菌感染症◆

溶連菌（ようれんきん）感染症とは、溶血性連鎖球菌という細菌による感染症で、喉の痛みを伴う咽頭炎の2割程度がこの菌が原因と言われています。5～10歳くらいまでの子どもがかかりやすく、発熱で気付かれることが多く、咳やくしゃみなどでうつります。



2～5日の潜伏期間の後、喉の痛みや、扁桃腺が腫れる症状から始まり、頭痛、体のだるさなど、かぜの症状と同時に38～39℃の高熱が出ます。発熱から2～3日経つと、首や胸、手首、足首に粟粒状の発疹が現れて強いかゆみを伴い、やがて全身に広がります。同時に、舌にイチゴ状の小さくて赤いブツツとした発疹が現れます。

溶連菌感染症と診断されたら、医師の指示通りに抗生物質を服用し、必ず最後まで飲み切りましょう。指示通りに服用することで、合併症のリスクを下げるができます。発症から5日程経つと、熱も下がり、発疹や喉の痛みも治まります。予防には、手洗い・うがいが基本です。



熱がある時は、水分補給を十分に行いましょう。また、喉の痛みがあるため、熱い物や刺激物、柑橘系の果物は避けましょう。回復後、まれに急性腎炎やリウマチ熱にかかることがあります。血尿・無尿・むくみなどの症状があれば早急に医療機関を受診しましょう。



じょうずに鼻をかみましょう

まず、口から息を吸い込みます。ティッシュを広げ、鼻全体を包むように押さえましょう。



片方の鼻の穴を押さえ、ゆっくり少しずつかみます。強くかみ過ぎないように気を付けましょう。



鼻をつまむように拭き取り、ティッシュはゴミ箱に捨てましょう。



鼻水の色を見てみよう！！

●透明→黄色→緑色と変化します

透明：様子を見ながら肌のケアを

気温の変化によるものやかぜの初期症状の場合に見られます。鼻水は垂れたままにしていると肌荒れの原因になるので、こまめにやさしくふき取りましょう。

黄色・緑色が続く：感染症の疑いあり

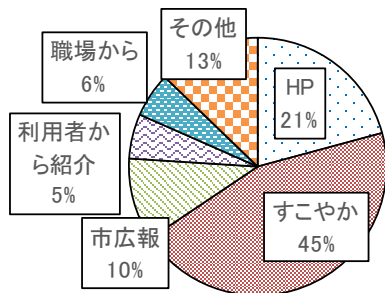
黄色・緑色が続く場合は、細菌に感染している可能性があります。また、透明の鼻水に比べてドロツとしていたため、鼻の奥で溜まって鼻詰まりをおこしやすくなります。その時は加湿などを行い、鼻水を出しやすくしましょう。

病児保育事業に関するアンケート（2019年9月～10月実施）103世帯より回答

病児保育室に登録されているお子さんの保護者さまを対象にアンケートを実施しました。結果の一部をお知らせします。

●病児保育室「ぽかぽか」を知っていただいたきっかけは？

- ・ホームページ(26) ・すこやかkidsクリニック掲示(56) ・市広報(13)
- ・他の利用者からの紹介(7) 職場からのすすめ(7) ・その他(16)



●利用予約に関して不便に思うことは？(自由意見)

- ・アプリ等で予約状況がわかればうれしい
- ・時間帯によって申し込み先が違うのでわかりにくい
- ・もっとわかりやすくホームページに掲載してほしい
- ・ネット予約ができるとなお便利かと思う

●スタッフ(保育士・看護師)の対応はいかがでしたか？(自由意見)

- ・子どものケアはもちろん。この状況で仕事に行かなければならない。母親への労いの言葉もかけてくださり毎回本当に心がホッとします。
- ・きめこまやか、子どもをよくみてくれていて安心。
- ・やさしく笑顔で、子どもの対応をしてくれている。
- ・何度も利用しているので覚えていただいていたいて安心できます。
- ・話をしっかり聞いてくれる。

～アンケートの結果を受けて～

現在、病児保育室ぽかぽかでは、わかりやすく「利用予約」をしていただけるよう予約の方法について検討を重ねています。決まり次第ホームページやチラシ等でお知らせしていきますので、ご利用の際は、ご確認ください。

病児保育室の利用には登録が必要です！！

下記の日程で、登録会を開催します。病児保育室の利用を検討されている方は、ぜひご活用ください。(要予約)

日時：1月30日(木)13:30～ 2月27日(木)13:30～

持ち物：保険証、福祉医療券(まるふく)、母子健康手帳、診察カード(お持ちの方)

お薬手帳・検査結果(継続的な受診や内服があるお子さん)、登録料：2,000円(税別)

※登録会にて登録手続きをされたお子さん1人につき500円分の病児保育利用券をお渡しします。

※個別に登録手続きをすることもできます。ご相談ください。

※病児保育利用希望日当日には、登録手続きができないこともあります。できる限り事前の登録をお願いします。

(予約・問い合わせ) 病児保育室「ぽかぽか」 ☎:68-3216 (9:00～17:00)